# みごろの花&生きもの 散策コースマップ 2025

国営明石海峡公園 神戸地区
あいな里山公園

つくし&よもぎ摘みほうだい!
実施中　~5/6まで

## 3月中旬~4月中旬

季節のおすすめ散策コース♪（ゆっくり歩いて1時間）
おてがるコース♪（ゆっくり歩いて30分）

藍那口
小部明石線(県道52号)
藍那歩行者口
畑中口
木工棟
里山交流館
伝庫の家
里山情報館
BUS
トラム
農村舞台
長屋門
盆処の丘(展望台)
野草園
谷口
田の神
白拍子の家
うめ林
3月下旬まで見れそうです！
もみじ谷
めだか池
木見川
切通し
小野道
ハス田
小野水田
相談ヶ辻の家
相談ヶ辻歩行者口
木見川散策路
くり林
椿坂
畑中道
代ヶ谷棚田
もも林
サンデン休憩所
はんのき池
里山美林地区
さくら山
つつじの小道

### ヤマザクラ(バラ科)
園内のサクラの中でもいち早く咲くサクラ。花と一緒に紅い新芽も顔を出し、早春の里山をいろどります。（4月上旬）

### タネツケバナ(アブラナ科)
ナズナによく似ていますが、茎からのびる果実の部分の形が違います。晴れた日、はちはちと音を立てて果実が割れ、たねを飛ばします。

### ホトケノザ(シソ科)
春の七草とよく間違えられますが、現在のホトケノザはこちら。葉の形が「仏の座」に見えることからこの名がつきました。

### ウメ(バラ科)
うめ林にはさまざまな品種のウメが植えられています。
紅花、白花、八重咲き、一重咲き。お気に入りの木を選んでみてください。

### ナガバノタチツボスミレ(スミレ科)
園内でよくみられるスミレの一種。この他にも色や形の違うさまざまなスミレが園内各所でみられますよ。

### キブシ(キブシ科)
小さな花が房になって垂れ下がり、まるでかんざしのような花を咲かせる木です。

### オオイヌノフグリ(オオバコ科)
ヨーロッパ原産の青い花。この花が咲くと一挙に春らしさに包まれる感じがします。

### コバノミツバツツジ(ツツジ科)
サクラと並んで、春の里山をいろどる代表的なツツジ。材は、煙の出ない焚きつけ材として、大切にされてきたそうです。

### カスミザクラ(バラ科)
ヤマザクラが散る頃に咲き始めるサクラ。見ためもヤマザクラによく似ています。（4月中旬~）

### 美林の山桜
ヤマサクラ、カスミサクラ…開花をつなぐサクラ開花リレー

### モモ(バラ科)
白・紅・ピンクと色とりどりの花が楽しめます。
※3月下旬頃まで。

### ツクシ(スギナ)(トクサ科)
「つくしんぼ」は、スギナの春のすがた。坊主頭のような形がかわいい植物です。晴れた日には、その頭から胞子を飛ばします。

### ヨモギ(キク科)
早春から晩秋まで年中みられる野草。よもぎ団子にして食べる他、薬やお灸の材料にもつかわれます。

### タンポポいろいろ
園内にはいろいろなしゅるいのタンポポが咲きます。探してみてね♪

カンサイタンポポ
セイヨウタンポポ

## 田畑のまわり

## いきもの

### ニホンアカガエル(幼生)(アカガエル科)
天敵の少ない冬に産卵するカエル。田んぼや水路の中に卵がないか探してみましょう。そして、オタマジャクシになって動く様子を観察しましょう。

### ツバメ(ツバメ科)
昔からツバメの鳴き声は「土食って虫食ってくち渋~い」と言われます。巣を作るために土をせっせと集める様子から、こんな言葉が生まれたのかもしれません。

### ウグイス(ウグイス科)
「ほーほけきょ」と春の訪れを告げる鳥。うぐいす色といえば鮮やかな黄緑色のことだけど、本物のウグイスは地味で目立たない色をしています。

## 春の味覚